高耐久性ポリウレア樹脂による表面ライニング目地補修工法

HSPU目地工法

【農林水産省：開水路補修・補強工事マニュアル（案）品質規格　適合】

特長

HSPU目地工法は、既設水路目地を、新開発の高伸縮シーリング材と高耐久性緩硬化塗布型ポリウレア目地材の組み合わせで、躯体と一体化を計り、伸縮機能と止水機能を長期にわたり維持することができる目地補修工法です。

❶ 目地補修工法の充填工法と表面塗布工法の併用工法です。
❷ 優れた耐久性樹脂被膜では高強度と言われているポリウレア被膜を採用しています。
❸ 通常の目地補修と比べ、耐摩耗性に優れています。
❹ 安定した止水性特殊変成シーリング材との複合被膜で、止水性、接着性、伸縮性に優れています。
❺ 全方向に対する伸縮性温度変化による伸縮追従性、水路の不等沈下、側壁の変位にも追従します。

物性

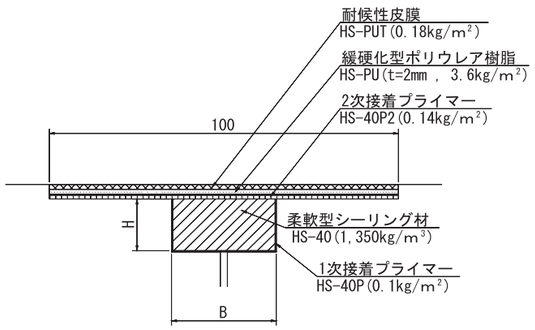
物性値一覧

項　目	特性値
耐水性 （50℃温水浸漬７日間）	外観異常なし
耐摩耗性 （JIS K 7204）	0.4g ／ 1000回
促進耐候性 （JIS K 5656）	100% ／ 1000h
	88% ／ 2000h

項　目		特性値
伸縮疲労試験	伸び+1.0mm	5000サイクル （異常なし）
	縮み−1.0mm	
	伸び+1.5mm	5000サイクル （異常なし）
	縮み−1.5mm	
	伸び+2.0mm	11000サイクル （異常なし）
	縮み−2.0mm	

※上記の値は、試験結果の代表値であり、品質保証値および規格値ではありません。

断面図



施工フロー

U型溝成形工 → 切削工 → プライマー塗布工（1次） → シーリング材充填工 → プライマー塗布工（2次） → ポリウレア樹脂塗布工 → トップコート塗布工

施工事例

農業水利施設補修事例

① U字溝成形工　②切削工

③ プライマー塗布工（1次）　④シーリング材充填工

⑤ プライマー塗布工（2次）　⑥ポリウレア樹脂塗布工

⑦ トップコート塗布工

施工完了

表面補修
目地補修
表面防食
防火水槽
道路橋
熱水洗浄
汚れ防止
施設点検
その他
新材料